

り込む。またオーディオ業界を始め様々な業界の人達との人脈もできた。コンタックスやローライフレックスのフィルムカメラで風景を写しているうちにいつの間にか山に登るようになり、自称山岳・風景写真家として中判カメラを担いで週末はアルプスに通い白馬岳をはじめとする後立山連峰を主に攻めている。音楽は主にジャズとクラシック音楽をレコードで聴くが、クラシック音楽について教わったのも同級生からだ。卒後上京してからはせっせとサントリーホールやブルーノート通い。年に2回は国際学会に出向くが、欧米であればその都度現地のコンサートホールに足繁く通う。ウィーンフィル、ベルリンフィル、チェコフィル、メトロポリタン、サンフランシスコ響、ケルン放送響、スイスロマンなど々本場で聴く本物の演奏はやはり違う。特にバッハが眠るライプチヒの教会で聴いたモテットは忘れられない音楽体験だった。外国でも

山があれば登り（スイスアルプス、カナダ、アメリカンロッキー）、街のスナップも撮る。3年前にベルギーで撮影したものを「BRUGGE」という写真集にして自費出版した。オーディオは「聴く鏡」、写真は「写心」であるといわれる。スイッチを押せば音は鳴るし、シャッターを押せば写真は撮れるが、但し本物を目指すとなると技術やノウハウを超えたところの人間の勝負なので難しくもあるが面白いのでやめられない。オーディオも写真もデジタルがアナログを席巻し圧倒しているが、アナログの良さはこれでは得られない唯一無二のものだ。デジタルは便利でどんどん進歩するが、最後のアナログ世代として最期までレコードに針を落とし、フィルムで写真を撮り続けるであろう。引退後は音楽喫茶をやりながら時々山に登るという日々を夢見るが果たせるかな。

10. 是枝快房。「体育会系への逆戻り」。独立行政法人国立病院機構南九州病院 呼吸器科

私たち1期生をはじめ医学科創世記の学年は何もないところから各クラブを立ち上げていきました。その頃は学生数も少ないため各クラブの部員確保のため、複数のクラブに所属（幽霊部員的なものもありましたが）しており、私もバレー部とサッカー部に所属し両方とも九山や西医体に参加していました。ほとんどの方はそうだと思いますが卒業後、医師になってからは運動とは遠ざかっていました。

平成12年から田舎の医師会病院に単身赴任で出張となりましたが、その病院が院長から率先しての体育会系のクラブ活動が非常に盛んでバレー部は特に毎週1日ですが本格的な練習を行っていました。私は仕事が終わり宿舎に帰っても何もする事がないところでしたので、練習の誘いにのって40歳にしてバレーを再開しました。最初は筋力がついていかず、2,3日全身筋肉痛、倦怠感をかかえながらの仕事できつかったですが、毎回の練習の後の飲み会で若い病院スタッフとの交流も楽しみの一つで続ける事ができ、徐々に体力もつき試合（9人制の後衛ですが）まで出してもらえるようになりました。その後、サッカー部も発足し、昔取った杵柄でという事でキーパーで参加、また冬場の臨時クラブとしてのスキー部にも所属し年2回程度、広島まで滑りに行くようになりました。

平成18年に現在の病院に移動となりクラブ活動もこれまでかなと思っていたところ、鹿大バレー部でセッターをしていた神経内科の先輩医師からバレー部を立ち上げる計画があり参加してくれないかと相談され、渡りに船とばかりにバレー部を立ち上げて、体育会系は継続しています。サッカーは鹿児島には鹿大医学部のサッカー部のOBで構成された社会人チーム「鹿児島ドクターズ」に参加させてもらい、40歳以上の社会人リーグで現在も毎月1回試合に出ています。

運動につきものなのは怪我ですが、腓骨骨折、肉離れ、突き指など時々受傷していました。最大のピンチは平成22年1月にサッカーの試合中にボールをセービングしに行った時に右手を蹴られて第3中手骨の粉碎骨折を起こしてしまいました。全身麻酔下でプレートで固定する手術をしてもらい回復し、性懲りもなく現在もバレーもサッカーのキーパーも続けています。身体を動かしているつもりですが運動の後のビールがおいしくて、そのせいかどうかはわかりませんがお腹の出は日々成長しています。

毎年10月頃に九州医学会の併設行事として各県、大学OB対抗のサッカー大会があり、それにも時々参加していますので、琉大OBチームとの対戦の時には宜しくお願いします。

11. 土屋知洋。「日本で一番最初を、長崎から」。ちひろ内科クリニック

卒後26年が過ぎ、50歳になり、子育ても終わり、仕事が一番楽しい時期となりました。平成12年4月に、消化器内科を中心に、内科全般を診る、かかりつけ医を目標に、小さなクリニックを開業しました。日々の診療と、一人でも多く、早期で癌を見つけるために、上部・下部消化管内視鏡検査と、家で最期を迎えたいという患者さんの心に添えるように、在宅も頑張っ

ております（長崎在宅ドクターネット所属）。

平成25年7月6日、7日に、日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会が長崎であります。実行委員の一人です。ご来崎の折には、是非是非、ご連絡下さい！

美味しいものを食べに行きましょう!!。また、あじさいネット（自分の診療所で、患者さんを紹介した紹介先の病院のカルテを見ることができるシステム。こ